

議事録

事務局) 本日は委員の皆様方におかれましては何かとご多用のところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。ただいまから令和6年度第1回湖南省スポーツ推進審議会を開催させていただきます。それでは開会にあたりまして、総合政策部長の方から挨拶をお願いいたします。

総合政策部長) 皆さんこんばんは。本日、令和6年度の第1回の湖南省スポーツ推進審議会を開催させていただきましたところ、委員の皆様にはご多忙のところご出席をいただき、厚く御礼申し上げます。また、平素は湖南省の行政、とりわけスポーツ行政にご尽力をいただきまして、誠にありがとうございます。さて、令和元年に、第二期の湖南省のスポーツ振興計画を策定いたしまして、5年が経ち、現在取り組んでいる第三期湖南省スポーツ推進計画についても、パブリックコメントを答申という形になって参りました。この5年間を考えますと、スポーツを取り巻く環境は、社会情勢とともに大きく変わってきたと考えているところでございます。この現状を踏まえて、委員の皆様よりご意見をいただきながら、1人でも多くの市民の皆さんが、健康を意識し喜びを感じながら、スポーツに触れていただける計画となるよう、進めて参りたいと考えているところでございます。委員の皆様におかれましては、任期も残すところあと1ヶ月あまりとなって参りましたが、最後までご忌憚のない意見をいただきますようお願い申し上げます。会場の冒頭の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

事務局) ありがとうございます。それでは次に、会議資料の確認をさせていただきたいと思えます。事前に郵送でお渡ししている資料ですが、1つ目が湖南省スポーツ推進審議会条例。2つ目が湖南省スポーツ審議会委員名簿。3つ目が第三期湖南省スポーツ推進計画案。4つ目に、第三期スポーツ推進計画策定に係るスケジュール案を事前にお配りしております。以上でお手元にそろっておりますでしょうか。

事務局) それでは本日の委員の皆さんの出席状況についてご報告申し上げます。本日の会議は、定員8名のうち、出席者7名で定足数の過半数を満たしており、当審議会条例の規定に基づき、会議が有効に成立していることをご報告申し上げます。それでは、当審議会の進行につきましては、会長をお願いいたします。なお、会議を始めるにあたり皆様をお願いいたしまして、ホームページに会議録を掲載させていただきますので、発言の際はマイクの使用をお願いしたいと思います。それでは会長からご挨拶をお願いいたします。

会長) 今日も議事進行の方、ご協力をよろしくお願いいたします。それでは早速議事の方に入りたいと思います。まず報告事項一番、パブリックコメントの意見報告について、事務局よりご説明のほどよろしくお願いいたします。

事務局)パブリックコメントの意見報告について説明いたします。まず、パブリックコメントについて各まちづくりセンターなど、地域の拠点施設を中心に、19ヶ所にパブリックコメント閲覧場所っていうのを設置いたしました。また、市ホームページ、インターネットを通じて意見を頂戴できる準備も進めさせていただいて、令和6年4月1日から4月30日の30日間、意見を募集させていただきました。パブリックコメントの結果としましては、意見0件ということで、意見がなかったことをご報告いたします。

会長)ありがとうございます。残念ながらパブリックコメント意見0件ということで、19ヶ所置いていただいているということは、一定数閲覧はいただいているのかなと思います。その上で、インターネットだけですとやっぱり少ないのかなと思うのですが今回そういう意味では、実物を置いていただけて見ていただける環境も整えた上でコメントがなかったということで、基本的には合意いただいたという風に理解しております。

今の事務局からのご報告に関しまして何か委員の皆様からご意見ご質問等ありますでしょうか。特にコメントがなかったっていうことでそれに対して皆様から特にご意見はないということでしょうか。

会長)本来であればもう少し積極的にコメントいただけるというのがパブリックコメントというものなのですが、今回第三期ということで、第一期、第二期の指針に基づいて作られたものであるということも一定その同意を得られている1つの理由かもしれませんが、結果としてはコメントがなかったということで事務局の方よりご説明いただきました。ありがとうございます。

会長)それでは次に(2)の第三期スポーツ推進計画(案)の答申につきまして、こちらも事務局よりご説明のほどよろしくお願いいたします。

事務局)事務局から説明させていただきます。第三期スポーツ推進計画案の答申について、先ほど報告いたしました、パブリックコメントが0件であったことや、各委員様から内容の変更に伴う質疑等がなかったということから、今回提示しています第三期スポーツ推進計画(案)をもって湖南市長に答申したいと考えております。また答申方法ですが、答申書を作成し、事務局より提出させていただく予定をしております。第三期スポーツ推進計画各案の答申については以上になります。

会長)ご説明ありがとうございます。資料の4を見ていただくと、この間の時系列の流れっていうのをご理解いただけたと思いますが、今回皆様にご協力いただきまして策定した第三期のスポーツ推進計画案を4月に先程ご説明いただきましたパブリックコメントを出しまして、4

月末で一旦集約をし、本日の会議日程、特に委員の皆様からご意見がなければ、これを提出するという形で進めていくという流れになりますのでその点も再度ご確認いただきまして、こちらの案で提出して良いかどうかというところになると思うのですが、今の事務局からのご説明に関しまして何か、皆様の方からご意見、あるいはその推進計画に関しまして何かご質問等ありましたらよろしくお願いいたします。

会長)細かいですが、目次のページ数と本体の方のページ数にズレがある気がします。例えば、目次だと3ページで目指す未来と基本的な考え方ってなっていますが、実際は4ページからとなっている。あと、資料のところも18ページで、委員の名簿ってなっているのですが、18ページではないなっていうところでご確認いただければと思います。あと、ものすごく細かいことで申し訳ないですが、目次の第3章の2の、子どもとスポーツの関わり方やスポーツ交流をはじめとするっていうところだけフォントが大きい気がする。何か強調しているわけではないと思うが、そこはちょっと目についたので、ご確認いただければと思います。

会長)内容に関しましてはこの審議会でも委員会の皆様からいろいろご意見いただきながら事務局の方に修正をいただいておりますが、今一度ご確認いただきまして、何かご質問等あればと思います。

事務局)前回第3回のスポーツ審議会を2月に開催させていただきまして、そのあとパブリックコメントをさしていただくという形で、その会議では言わせていただいたと思いますが、その中で、議会の方にも報告を3月議会の方でさせていただいておるところでございます。議会の全員協議会への中間報告という形で、パブリックコメントを実施するという形で報告をさせていただきました。その後、パブリックコメントを実施しているところでございます。そうした中で今の第4回の審議会を迎えさせていただいたという形で、補足説明しておきます。

会長)各団体から皆様来ていただいておりますので、スポーツ推進委員も含めてこの中には結構やっていきますっていうのが宣言されておりますので、その辺り、役割も含めて現実的にやっていけるプランになっているかっていうところかと思いますけれども、そちらも含めて再度ご確認いただければと思います。皆様せっかくなので、1人ずつ簡単にご意見やコメント等いただければと思います。

委員)前回も申しましたが国スポ・障スポでせっかくのチャンスなので、もう少し市民の皆様に周知した方が良くはないかという意見を前回出させていただきまして、今 JR の駅や市役所で PR していただいているが、会場になる総合体育館にもつい先日から外に貼っており、少しムードが上がってきたと思っています。しかし、「がんばれ滋賀」という横断幕が湖南市にはどこにもない。県の体育協会が持っておられる。総合体育館はせっかく剣道の会場と

知的障がい者のバレーボールの会場になります。会場の外にはキンボールのデモンストレーションもあわせてうまく貼っていただいております。それはそれで非常に市民の皆様方に少しずつでも浸透しているのかなと思うが、「がんばれ滋賀」があると、県大会などに持っていけるが、滋賀の代表で行くのにそれがない。そこら辺を湖南市で持つのかどうするのか県と交渉していただきたい。

会長)推進計画にも 21 ページで国スポ・障スポの開催の高まりを活用したスポーツ、PR が含まれておりますので、是非こちらも実施していただければと思います。

委員)計画案の質問ですが、資料18ページっていうのは、推進審議会の委員の名簿というのはいっていないのでしょうか。

事務局)入っておりません。

委員)ありがとうございます。スポーツ推進の報告としては、毎月第3土曜日の夜に、湖南スポーツデーというのをさせてもらっていて、4月は参加人数 168 名。5月が 125 名とたくさんの方の参加が今あります。事務局の方が、アンケートを取っていただいた結果やっぱり、小学生中学生と、その親御さんっていう形で 30 代 40 代が多いのかなというところです。来場のきっかけとしては配布パンフレットっていうのが断トツで多く、ホームページSNSっていうのは少なく、あとは友達に誘われて、というのが多かったという結果を事務局の方で出しています。この間の5月のときには、国スポ・障スポのコーナーを設け、市役所の方でストラックアウトをしてアンケートを行っていました。アンケートに答えてもらったら、ボールペンを皆さんにお渡しするみたいな活動を市の方でもしてくださっていてちょっとずつ、国スポ障スポへの興味、意識を高めてくださっているのかなと思いました。

会長)因みにパンフレットはどのように配られているのか。

事務局)パンフレットは県作成の国スポ・障スポ全体のものです。

会長)イベントのパンフレットというのは。

事務局)スポーツ推進委員の事業で、月に一回、土曜の夜の時間に家族等でスポーツに親しんでもらっており、その場で国スポ・障スポの説明と一緒にさせていただき、活用させてもらっている。

委員)配布しているのは小学校、中学校。4月であれば約170名、5月は約130名。

会長)紙は子どもに渡して子どもから親に渡されるようになっているということですね。

事務局)広報、SNS・LINE(ライン)等でも周知させていただき、今回4月にきていただいた方に、何を見てきたかというアンケートを取り、9割近くがチラシを見てきた方で、ホームページや SNS から来た方は少ない。あとはそれをみた友達が来たというところで、チラシは非常に効果があると分かったので、これから参加者が減ることを見越してチラシを入れていきたいと思っています。

委員)これは何人くらいを目標にしているのか、そこが知りたい。湖南市民は何人いると思っているのか。土曜の夜にやっているイベントで、100人程で満足してはいけない。スポーツ少年団を呼んだらもっとできる。何を、誰を相手に目標としているのか。土曜の夜も200人も来たら開催できないが、曜日分けて小学生の日、中学生の日、若者の日など考えられる。昼間も考えないといけない、そこら辺が推進計画に関わる。

会長)この委員会いろんな団体の方参加いただいているので、うまく情報交換しながら、巻き込んでいただいて、ぜひ特に子どもの運動参加が問題になっているところもありますので、来年の国スポ・障スポも共有しながら良い形で繋がっていくといいなと思います。

委員)資料見てきましたが、長いこと頑張ってたたいやってきたので、これはこれでもう、1つの完成形かなと思います。ただ、時代が変わっていった今、国スポ・障スポっていうのは実は皆さんもご存じかもしれませんが、鳥取県の知事とかこれ見直そうじゃないかっていう意見が出ている。スポーツそのものをという意見が出ている。今はすごく過渡期になってきている。手放しでスポーツっていうのも少しなんか喜ばなくなってきているというのが、流れる的にはそういう流れになっていくのかなっていうふうには思います。ただ、だからといってこれをもうちょっとシュリンクしていこうじゃないかという流れは、ちょっと間違っていると思うので、このまま根気よく継続させ根気よく盛り上げるにはどうしたらいいかっていうのをみんなで意見を出して、実践していくというのがすごく必要だと思います。地味でも全然いい、とにかくやっていくっていうのがすごく大切。パブリックコメントでも何も来なくてもいい。ただやるという、そういうところがすごく大切になってくる。そういう地味な動きっていうのはものすごく大事になってくると思うので、委員の皆さんそれからそのスポーツに関係している方々はくじけなくて欲しいと思います。

シニアの人はなかなかこう動きづらくなっている。盛り上がってはいるんですけども、やっぱ世代によってはちょっと違うのかなという気はする。スポーツはシニアの方はなかなか来ないです。ここに来てもらおうとするのなら、スポーツプラス何かをつけなければならない。例えば少子高齢化は、絶対湖南市もやってきているんですけども、例えば婚活プラススポー

ツとか、スポーツで婚活しようとか、湖南省でそういう取り組みとかやってもいいと思いますし、スポーツで彼氏彼女を作ろうというのも全然構わないと思うし、スポーツで、シニアで出会いをとかもいいと思う。スポーツプラス何かというのが絶対欲しい。特にシニアの方とかってというのはスポーツのことを大体わかっているからもうええわって言う。だから、スポーツをやっているから来てくださいよって言っても、来ている人はほぼ同じ人ということになります。

もう必ずスポーツプラス何かっていうものがこれからの湖南省には必要で、特に若い世代に湖南省でたくさん結婚して欲しいと思っている。湖南省もやっぱり衰退の一途なので、スポーツプラス何かというのは、今後すごいキーワードじゃないかなと僕は感じています。

会長)婚活のアプリを都が作るとか作らないとかっていうのがネタになっていましたけど、そういうのもやっぱり楽しいイベント的なものは人が集まるので、そこうまくスポーツをやはり組み合わせるっていうことの必要性、あるいはそれによって少しでも参加者を増やしていこうっていうアプローチも大事かなと思いますので、そちらも含めてぜひいろいろアイデア出していいただきながら、イベントもできればなと思います。

副会長)スポーツフェスティバル、それからそれ以外にこのスポーツ協会としての行事を進めてきているわけですが、まだその個別の例えばスポーツソフトボール大会とか何とか大会っていうのは、だんだん過去に比べても参加者が減っています。現実的に地区対交流も減りました。それはいろんな理由があると思うんですけども、1つはやはり若い人があまり参加しません。それで、年齢の高い人は時間もあるかどうかともわからないですけども参加しています。そこを何とかして参加していただくというのが大事かと思うんですけども、スポーツフェスティバルに関しましても今年は保健センターの方にもお願いして、一緒に参加していただくということと、来年国スポがありますので、滋賀県、湖南省でする競技もスポーツフェスティバルの中に入れてデモンストレーションみたいのもやりたいと思っています。そういうことも含めて、一応キャパシティが体育館にもありますので、来た人にはみんな楽しんでもらいたい。会場の話がありますのでそこにたくさんの人は入りきれない。人を集めるんじゃなくて、そういうみんな楽しめるような範囲の人数を集めたいというふうな考えを持っております。代表の方とかにも集まっていたいて、どういう種目を決めるか、それから競技スポーツだけじゃなくてニュースポーツも人気があります。子ども、家族連れも来ますのでそちらの方も注力したいと考えております。

去年ぐらいからスポーツ協会もホームページを立ち上げたのですが、まだうまく運用ができていない。個人の写真を出していいのかどうかっていう議論は必ずあり、あまり出していない。全体を映しているだけです。そういうところはホームページを開いても結果だけしかなければあんまり面白くないなという気はしています。

会長)ホームページ、確かに結果だけですがぜひ活用いただいて、やはりスポーツフェスティバルが湖南省で一番大きなイベントで新しくスポーツをしたり、スポーツ始めるっていうきっかけになるイベントだと理解していますので、目標を千人参加ということで設定していますので、ぜひ多くの子供さんも含めてご参加いただけるようなイベントにしていいただけると良いかなと思います。

委員)健康推進委員の方は今言われました、スポーツフェスティバルに参加するということを聞いていますので、相談しながら進めていきたいと思っています。コロナ以前でしたら、皆さんに来てもらって、健康に関することをしてもらっていたんですけど、このコロナの3~4年の間は委員だけで行事をやっていたので、今後は皆さんに参加していただけるようになっていくと思いますので、またそういった案を広めていきたいと思っています。食育の方も参加依頼があったら、小・中学校の方にも出向いていきたいと思っています。

会長)スポーツも食もやっぱり健康に繋がるって意味ではすごく大事なところで、そちらの情報の啓蒙も含めてですね、やはりスポーツをすることによって健康になるっていう、子供の発育発達にも大事だっていうところもぜひ引き続き、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

委員)以前広報こんなに掲載していただくということで、国スポ・障スポがあるので、それに関わって、スポーツ少年団の活動内容、紹介、そういったこともやってくれるということを伺っております。広く告知ができるので、すごくいいことだなというふうに思っています。

それと、公共スポーツ施設の利用実態について 19 ページにあるんですけども、過去1年間に約5割の人が利用されていませんということは、5割も利用している人がいるということで、これはすごいことだと思います。公共施設の利用者が、例えば2万 5000 人以上いらっしゃるという、そういう意味では公共施設が在る意味があるという気がします。

国スポ・障スポの会場の件なんですけれども、18 ページのところで会場での試合観戦をしたいかしたくないかのアンケートがあるんですけども、実際に観戦は可能ですか。会場のキャパで大丈夫ですかということです。

事務局)問題ありません。

委員)ぜひ観戦したいと思っています。スキルの高い試合を観戦できるということで、ワクワク感を持っています。そのような観戦ができるチャンスだと思っていますので、ますます告知の方を1つよろしくお願いいたします。

会長)まず、スポーツ少年団のホームページの方に掲載これからいただくということで、小学校のチラシの配布が効果的っていう話もあったので、やっぱりそういう子供から親に渡って

いく紙媒体も実は子供に知ってもらって意味では重要かもしれないのでそちらのルートもうまく活用していただけるとはいいのかなと思います。直接ホームページからリンクなど、コロナで結構LINEとかが活用されるようになったんですけど、湖南市はまだ紙媒体が強力だということがよくわかったので、ぜひそちらも含めていろんな形で情報発信いただきたいと思います。

委員)学校のスポーツ、体育がスポーツという形になり、専門的すぎて、その1個1個に先生が対応できないということで結構スポーツから学校の方が離れているような形になっています。スポーツをしたい子どもはそれぞれ専門のところ、野球なら野球、サッカーならサッカーで専門のところにお金を払って、そこに通うという。問題なのは、経済力のない家の子は通えないということになる。スポーツをしたくてもできない。今後、この先を見据えてスポ少っていうのは実はそのあたりのところで子どもたちを支える1つの媒体になるべきだと思う。やりたくてもやれない子どもたちを拾い上げる。そういう形でスポ少は、今後発展していてもいいと思う。その役目としてスポーツ少年団というのはあってもいいのではないかな。これは非常に大事なことで、今後そういう子どもたちをしっかりと拾い上げて欲しいなというのが願いです。数値に関してはあまりこの先、右往左往しないで、目くじら立てないで欲しい。目先の数値だけでなく粘り強く、やっていただきたいなというふうに思っております。

会長)運動嫌いな子とか週末とかも含めて運動体育館開放いただいて運動するっていう機会を提供していただき、みんなが参加できる環境を整えるというのは本当に大事なことだと思いますので、引き続き、各団体の皆様のご協力とご尽力が必要だと思いますので、よろしくお願いいたします。

もうこれで、あとは皆様にこれを着々と進めていただくということで、計画通りに進めていけるように、皆様とご協力しながら私もできることをやっていきたいと思っておりますけれどもよろしいでしょうか。特に追加でご意見なければ、報告事項は以上となります。

それでは、その他、になりますけどもこちら事務局から何かございますでしょうか。

事務局)事務局からはありませんが、皆様からどんな意見でも結構ですのでありましたらお願いいたします。

副会長)剣道の会場、バレーボールの会場は、どれくらいの期間総合体育館を使えない期間がありますか。

事務局)改修工事があります。

副会長)それはもう計画がありますか。

事務局)はい、来年度予定しておりますのが床面のワックス工事。ただこれは競技の日程からどれぐらい前にした方がいいのか、直前がいいのか、数ヶ月前がいいのかというところ、どんなワックスが必要かというところも、相談しながら決めたいと思っています。ある一定使えない期間が出てきますし、会場の準備はまだはっきりとは決まっていますが、直前1週間ぐらいは、おそらく全く使えないかなと思っています。

委員)開催日程と使用禁止期間を早く市民に伝えてもらわないといけない。イベントや大会が組めない。

委員)プレ大会的な大会を何回かシミュレーション的にやられると思うが、本大会に向けてのシミュレーションをされる中でそういった告知もあればいいと思う。

事務局)リハーサル大会というのが、もう今年度7月28日に実施することが決まっております。こちらの方は広報等でも周知したいと思います。大会規模は、県の大会なので近畿各地からとか全国各地から来られる大会ではないので人数的にはあまり多くないですが、競技会場自体は本番を見据えた競技会場のセッティングになります。

委員)剣道やキンボールの魅力をデモンストレーションでやってもらうなどのうまくショウアップができないか。お金のかからないショウアップの仕方を検討することで魅力的になるのではないかなと思う。プレ大会まで時間があるので考えていただけると面白いかなと思います。

会長)報告事項が終わったので一旦事務局にお返しします。

事務局)会長ありがとうございました。今日たくさん意見いただきまして、実は私も行政でスポーツの担当は2回目です。私自身も子どもがスポーツ少年団、今大学でもサッカーしていますが、保護者としても関わり、スポーツ少年団の指導もしていました。いろんな立場でスポーツに関わっていますが、イベントをすることにおいてもターゲットをどこに絞るのかっていうのはすごく大切なことで、工夫して考えていけたらなと思います。

コロナがあって改めてスポーツできないっていう状況になったときに、やっぱり大切だなとかスポーツしたいとか、実感されている方って非常に多かったと思います。そういった中で、いろんなスポーツする機会ということで、計画にはないですがニュースポーツだけじゃなくてeスポーツなんかも何かできたらと思いますし、国スポ・障スポでこれを機会に本当にスポーツをする、見る、支えるっていうところを推進していければと思っています。

子ども、スポ少が大事とおっしゃっていただいて本当にそう思います。今、子どもをクラブチーム入れる方多いと思いますが、能力の高い子しか入れないクラブチームもたくさんあります。

スポーツ少年団みたいにはできる子もいれば、やっぱり能力が劣る子もいる。そういう子たちをすべて拾い上げるという大変なことをスポ少はされていると思うので、市役所の方も支援しながら、やっていければと思います。

事務局) 次回の審議会の日程ですが、12月を予定しております。任期が切れますので改めてご依頼させていただいたり、関係団体の方に推薦をお願いさせていただいたりすると思います。また、この計画の今後のスケジュールですが、7月に第三期スポーツ推進計画の答申を行い、8月に議会全員協議会、9月に公表できるように進めていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いしたいと思います。

それでは最後に副会長様からも、閉会のご挨拶をお願いします。

副会長) 本日は、スポーツ推進計画を審議していただきましてありがとうございます。これに向けて今後ますます参加者が増えるっていうのと、それから我々が周知して皆さんにお知らせして参加していただくという、そうすることによってそういう人口が増えるのではないかなというふうに思っております。私は陸上競技をずっとやってきており、今も朝早くから走っていますが、湖南省の甲西北中学校が2～3年連続で全国大会出ていますが、そこら辺のPRが本当に足りないような気がしていました。残念ながらその優秀な選手は、県内の高校でなくても別のところに行きましたが、それはやっぱり自分の力を伸ばすためもちろん大事なことで、我々も応援できたらいいなというふうに思っております。皆さんの審議をいただきまして、これからもっと、そういう人口が増えることをお願いしたいと思います。本日はどうもありがとうございました。

事務局) それでは以上で本日の会議を終了いたします。